

幕末維新の激動
戊辰・箱館戦争 略年表

1868(慶応4/明治1)年1月3日(新暦1月27日)に始まった「島羽・伏見の戦い」から翌1869(明治2)年5月18日(新暦6月27日)の「箱館戦争」終結に至る、明治維新期の約一年半に及ぶ一連の戦いを「戊辰戦争」と呼ぶ。この呼称は、古来からの「十干十二支」の組み合わせによる暦法に基づき、戦いの始まった明治元年が「戊辰(ぼしん、つちのえたつ)」の年に当たったためである。



西暦 月・日(新暦)	和暦 月・日(旧暦)	事項
1867 11月 9日	慶応3 10月14日	徳川慶喜、大政奉還を上奏
1月 3日	12月 9日	王政復古の号令下る
1868 1月26日	慶応4 1月 2日	阿波沖で幕府海軍「開陽」と薩摩海軍「春日」が交戦
1月27日	1月 3日	鳥羽伏見の戦い起こる。戊辰戦争が勃発
1月30日	1月 6日	徳川慶喜が大坂城を脱出し江戸へ向かう。1月12日、江戸城に入る
3月 5日	2月12日	徳川慶喜が江戸城を出て東叡山大慈院に入る
4月 6日	3月14日	五か条の誓文発布
5月 2日	4月10日	会津・庄内同盟成立
5月 3日	4月11日	江戸城開城。大鳥圭介が旧幕府陸軍を率いて江戸を脱走
6月22日	5月 3日	奥羽の25藩による列藩同盟成立
6月25日	5月 6日	5月4日の長岡藩に続き、北越5藩が同盟に参加し奥羽越列藩同盟成立
7月 4日	5月15日	新政府軍が上野の東叡山寛永寺の彰義隊を制圧する(上野戦争)
9月 1日	7月17日	江戸を東京と改称、東京に鎮守府を設置
10月 4日	8月19日	榎本武揚が旧幕府艦隊を率いて江戸品川沖を脱出、北上
10月 8日	8月23日	新政府軍が会津若松城下に突入、一ヶ月に及ぶ籠城戦が始まる
10月 9日	8月24日	旧幕府艦隊が9月中旬にかけて仙台松島湾に集結
10月23日	9月 8日	明治と改元
10月29日	9月14日	新政府軍、若松城総攻撃開始
10月30日	9月15日	仙台藩が新政府軍に降伏
11月 6日	9月22日	新政府軍が会津若松を制圧、会津藩が降伏
11月 7日	9月23日	庄内藩が新政府軍に降伏
11月 9日	9月25日	盛岡藩が新政府軍に降伏
11月25日	10月12日	榎本武揚率いる旧幕府艦隊が蝦夷地を目指して北上
12月 3日	10月20日	旧幕府艦隊が蝦夷地鷲ノ木沖に到着、上陸を開始 17 18
12月 5日	10月22日	峠下で新政府側より一発の砲声が響き箱館戦争が勃発 20
12月 7日	10月24日	川汲峠で戦闘。旧幕府軍が勝利し川汲峠を占拠 4 19
12月 9日	10月26日	旧幕府軍が箱館・五稜郭を制圧 3
12月14日	11月 1日	旧幕府軍が松前に進軍、知内萩茶里で松前軍と戦闘 21
12月18日	11月 5日	旧幕府軍が松前・福山城を占領 29 30
12月27日	11月14日	上ノ国で「大滝の戦い」が勃発するも旧幕府軍の奇襲作戦により撤退 32
12月28日	11月15日	旧幕府軍が江差を占領するも「開陽」が座礁 33
1869 1月 4日	11月22日	熊石で松前兵が降伏し、旧幕府軍が蝦夷地を平定
1月27日	12月15日	旧幕府軍が蝦夷地平定の祝宴を開催、入札により役職を決定
4月20日	3月 9日	新政府艦隊、品川沖を脱出
5月 6日	3月25日	旧幕府軍が、宮古湾碇泊中の新政府艦隊を襲撃
5月20日	4月 9日	新政府軍が乙部へ上陸、その日のうちに江差を陥落 34 箱館へ向けて進軍開始
5月28日	4月17日	新政府軍、松前・福山城を奪回 35
6月 3日	4月23日	旧幕府軍、29日まで、江差山道の二股口で新政府軍と銃撃戦 41
6月 9日	4月29日	旧幕府軍、矢不來台陥落の報を受け撤退 24
6月20日	5月11日	新政府軍が総攻撃、箱館市街地を制圧 2 11 14 箱館湾の海戦において旧幕府海軍が全滅 10 13 土方歳三 箱館市中へ向かう途中、銃弾を受け戦死 8
6月24日	5月15日	弁天岬台場が降伏 10
6月25日	5月16日	千代ヶ岡陣屋が陥落 6 千代ヶ岡陣屋の戦いで中島三郎助父子戦死 5
6月26日	5月17日	旧幕府軍が降伏を申し出、亀田八幡宮に誓願参拜 7
6月27日	5月18日	旧幕府軍が降伏、五稜郭を開城。戊辰戦争が終結 9

◆の番号は事項に関わる場所にモニュメントが設置されているスポット番号です。※のついてるものは事項の紹介がされているスポット番号です。



明治新政府軍 陸軍参謀 黒田 清隆



明治新政府軍 海陸軍参謀 山田市之允(顕義)



明治新政府軍 軍医 村橋 直衛

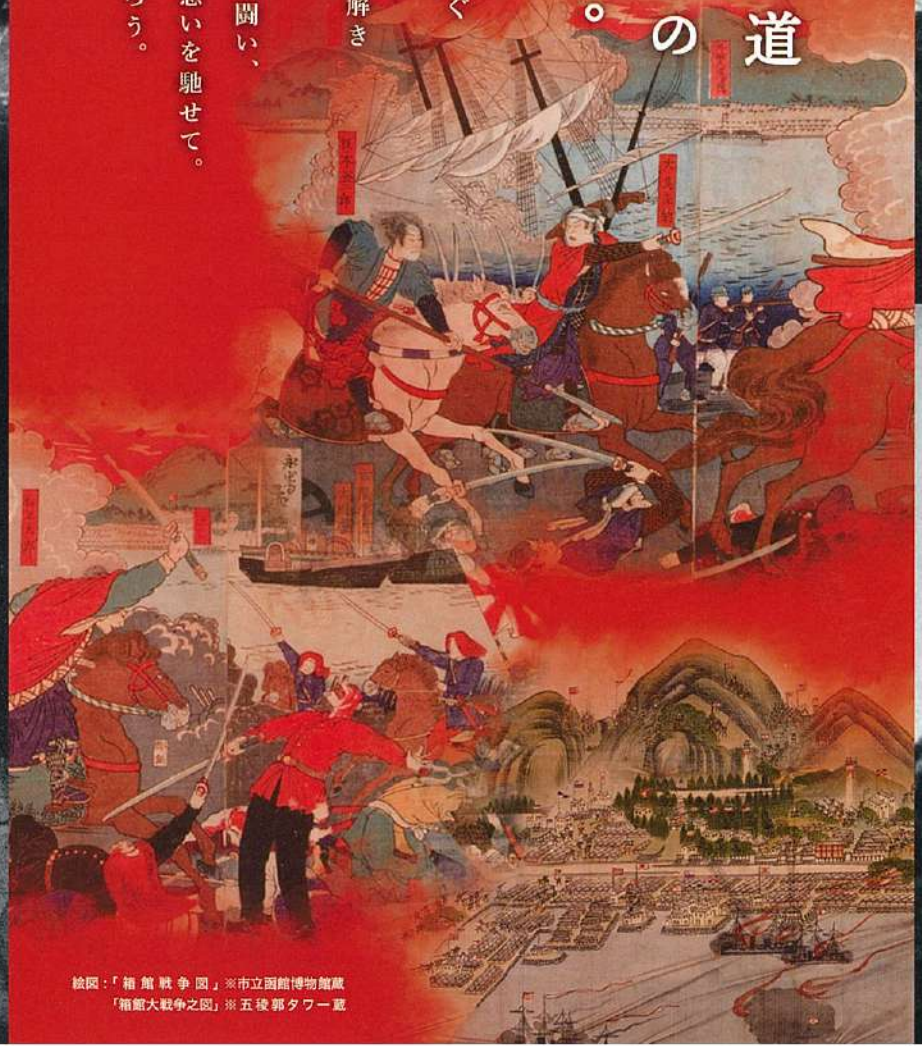
The civil war of
The Last SAMURAI

The 150th Anniversary Commemorating The End of Boshin War

みなみ北海道 最後の武士達の物語
2023-2024

時を紡ぐ 歴史が繋ぐ
みなみ北海道の歴史を紐解き
ゆかりの地を訪ねる旅へ。
幕末、激動の時代を生き、闘い、
日本の礎を築いた人々に想いを馳せて。
さあ、みなみ北海道を巡ろう。

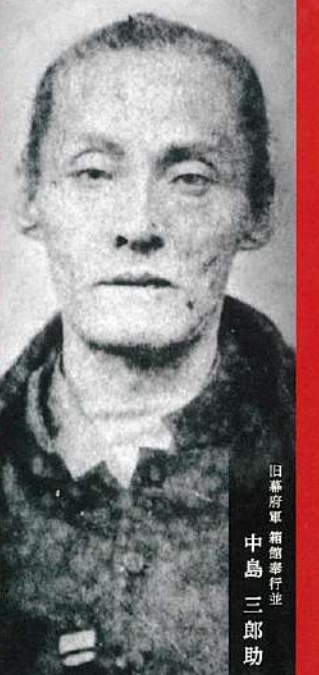
みなみ北海道
歴史めぐりの
旅に出よう。



旧幕府軍 総裁 榎本 武揚



旧幕府軍 陸軍参謀 新選組副長 土方 歳三



旧幕府軍 箱館奉行 中島 三郎助

絵図:「箱館戦争図」※市立函館博物館蔵
「箱館大戦争之図」※五稜郭タワー蔵



The civil war of
The Last SAMURAI
THE LAST SAMURAI COMMENDING THE END OF FEUDAL WAR

SPOT MAP

設置スポット散策マップ



設置スポット一覧

円筒形または三角柱のモニュメントが設置されています



※1の円筒形は、2014年に実施された五稜郭築造150年祭にて設置された円筒形掲示塔「函館リトファスソイル」です。

戊辰戦争(箱館戦争)に関わった歴史上の人物に焦点を当て、戊辰戦争の歴史、人物や物語を通して紹介するモニュメントをみなみ北海道の12市町 34スポットに設置。幕末、激動の時代を生き、闘い、日本の礎を築いた人々に想いを馳せて、みなみ北海道の歴史を紐解き、ゆかりの地を訪ねる旅へ。さあ、みなみ北海道を巡ろう。

- | | | | | | | |
|--|--|--|---|---|---|---|
| <p>1 東照宮
函館市陣川町82-153
小出大和守 箱館奉行
「五稜郭の鎮守府 東照宮の造営と変遷」</p> | <p>5 中島三郎助父子最後の地碑
函館市中島町38
中島三郎助 旧幕府軍 箱館奉行並
「中島三郎助父子、千代ヶ岡陣屋で壮烈なる戦死」</p> | <p>10 緑の島
函館市大町15
荒井郁之助 旧幕府軍 海軍奉行
「旧幕府海軍の終焉 箱館港の海戦」</p> | <p>15 弁天台場跡(入舟児童公園)
函館市入舟町6
永井玄蕃 旧幕府軍 箱館奉行
「箱館港の要塞 弁天台場」</p> | <p>20 道の駅「なないろ・ななえ」
亀田郡七飯町峠下380-2
人見勝太郎 旧幕府軍 松前奉行・元幕府遊撃隊隊長
「はじまりの砲声響く 峠下の戦い」</p> | <p>25 木古内町薬師山
上磯郡木古内町字木古内
伊庭八郎 旧幕府軍 歩兵頭・元幕府遊撃隊隊長
「悲愴なり 片腕の美剣士 伊庭八郎」</p> | <p>30 松前城
松前郡松前町松城
松前徳廣 松前藩 第十三代藩主
「時代に翻弄された悲壮の若年藩主」</p> |
| <p>2 四稜郭
函館市陣川町59
大島圭介 旧幕府軍 陸軍奉行
「旧幕府軍、神山東照宮北側に四稜郭を急造」</p> | <p>6 千代台公園
函館市千代台町22-24
松平太郎 旧幕府軍 副総裁
「五稜郭の前衛基地、千代ヶ岡の陣屋」</p> | <p>11 新選組屯所跡地(旧称名寺)
函館市大町4-6(函館元町ホテル)
土方歳三 旧幕府軍 陸軍奉行並・新選組副長
「新選組の屯所 称名寺跡」</p> | <p>16 碧血碑
函館市谷地頭町1
榎本武揚 旧幕府軍 総裁
「旧幕府軍戦死者への鎮魂 - 碧血碑」</p> | <p>21 新函館北斗駅前
北上市市波1丁目1-1
土方歳三 旧幕府軍 陸軍奉行並・新選組副長
「箱館戦争最長の陸戦 死闘・二股口の戦い」</p> | <p>26 道の駅「みそぎの郷 きこない」
上磯郡木古内町字本町338-14
土方歳三 旧幕府軍 陸軍奉行
「馬上から指揮する大島圭介 此処が木古内口の戦場地跡」</p> | <p>31 松前藩屋敷
松前郡松前町西館
松前勘解由 松前藩 筆頭家老
「ペリー提督の要求をことごとくかわした交渉人」</p> |
| <p>3 特別史跡 五稜郭跡
函館市五稜郭町44
大島圭介 旧幕府軍 陸軍奉行
土方歳三 旧幕府軍 陸軍奉行並・新選組副長
「幕末維新の激動 戊辰戦争」
黒田清隆 明治新政府軍 陸軍参謀・榎本武揚 旧幕府軍 総裁
「激動の箱館戦争、戊辰・己巳の役」
●蝦夷地経営の拠点 五稜郭築造
●開港場箱館の象徴、五稜郭の完成
●徳川幕府の箱館奉行から新政府の箱館裁判所・箱館府へ
●旧幕府脱走軍類輿地を平定、反攻権を樹立
●箱館の救出と一本木開門争奪のため、五稜郭を占拠
●五稜郭の上水道と面館水</p> | <p>7 亀田八幡宮
函館市八幡町3-2
黒田清隆 明治新政府軍 陸軍参謀
「箱館戦争終結へ、亀田八幡宮近くの会見場で降伏会見」
村橋直衛 明治新政府軍 軍醫
「旧幕府軍の降伏申し出に関わる両軍の主要人物」</p> | <p>12 咬菜園跡
函館市船見町3-8
中島三郎助 旧幕府軍 箱館奉行並
「旧幕府軍武士達の清遊」</p> | <p>17 鷲ノ木史跡公園
茅部郡森町字鷲ノ木町89
大島圭介 旧幕府軍 軍監 歩兵頭・元幕府遊撃隊隊長
「火を吹かなかった森町の砲台」</p> | <p>22 意富比神社
北上市本町2丁目8-1
大島圭介 伝習隊隊長
「鐘一勝 大島隊、新政府軍諸藩隊を破る 大野口の戦い」</p> | <p>27 道の駅「しりうち」
上磯郡知内町字湯の里48-13
土方歳三 旧幕府軍 陸軍奉行並
「ハギチャリ合戦 - 松前方面の戦線の火蓋が切られる」</p> | <p>32 道の駅「上ノ国もんじゅ」
檜山郡上ノ国町字原歌3
星向太郎 旧幕府軍 歩兵頭・元幕府遊撃隊隊長
「大滝の戦い 天才軍師の奇襲大作戦」</p> |
| <p>4 湯倉神社
函館市湯川町2丁目28-1
土方歳三 旧幕府軍 陸軍奉行並・新選組副長
「旧幕府軍の箱館進攻、土方率いる部隊が川汲峠を行軍」</p> | <p>8 土方歳三最期の地碑
函館市若松町33
土方歳三 旧幕府軍 陸軍奉行並・新選組副長
「新政府軍箱館総攻撃 土方歳三 激闘の中、戦死を遂げる」</p> | <p>13 己巳役海軍戦死碑
函館市船見町6-8
松岡響吉 旧幕府海軍「蟻竜」艦長
「箱館港の海戦、旧幕府軍艦蟻竜が新政府軍艦朝陽を撃沈」</p> | <p>18 道の駅「YOU・遊・もり」
茅部郡森町字上台町326-18
榎本武揚 旧幕府軍 総裁
「旧幕府軍、鷲ノ木村に上陸す!」</p> | <p>23 国指定史跡 松前藩戸切地陣屋跡
北上市野崎
松前崇廣 松前藩 第十二代藩主
「北斗に瞬く日本初の星の城 松前藩戸切地陣屋」</p> | <p>28 鏡山公園相撲場
松前郡福島町福島219
沢沢成一郎 旧幕府軍影義隊 頭取
「福山城守備の第一線 戦火に包まれた福島」</p> | <p>33 開陽丸記念館
檜山郡江差町字天神町1-10
榎本武揚 旧幕府軍 総裁
「暗夜に灯を失うがごとし 開陽丸沈没す」</p> |
| <p>9 函館龍馬公園
函館市末広町9-15
高松太郎(坂本直) 明治新政府 箱館府権判事
「蝦夷地開拓の意志を継ぎ 箱館に渡った龍馬の甥」</p> | <p>14 高龍寺
函館市船見町21-11
高松凌雲 旧幕府軍 箱館病院頭取
「敵味方なく治療の箱館病院、降伏勧告を伸し競り争い終結へ」</p> | <p>19 道の駅「しかべ間歇泉公園」
茅部郡鹿部町字鹿部18-1
土方歳三 旧幕府軍 陸軍奉行並・新選組副長
「土方歳三率いる間道部隊、内浦湾沿いに箱館へ進軍」</p> | <p>24 矢不來天満宮
北上市矢不來138
大島圭介 旧幕府軍 陸軍奉行 伝習隊 隊長
「運命を決する総力戦、枯枯を破る運命の砲弾 矢不來の戦い」</p> | <p>29 松前町法華寺
松前郡松前町字豊岡258
土方歳三 旧幕府軍 陸軍奉行並・新選組副長
「松前城を半日で陥落させた用兵術」</p> | <p>34 箱館戦争官軍上陸の地碑
南志郡乙部町字線町1070-1地先
山田市之允(顯義) 明治新政府軍 海陸軍参謀
「新政府軍 乙部に上陸す ~新政府軍反撃のはじまり~」</p> | |